

社協だより

2011.12
第101号

福祉わくや



黄金区世代間交流会 9月25日 (黄金公会堂)

お手玉・こま廻し・折り紙・射的・輪投げ・竹とんぼづくり…。
世代を超えて一緒に遊び、楽しいひとときを過ごしました。



◆◆◆ 第101号の主な内容 ◆◆◆

- ★法人設立30周年記念社会福祉大会……………2~3
- ☆福祉作文・ポスター・標語コンクール最優秀作品紹介…4~5
- ★Pick up社協事業……………6
- ☆地域ふれあい活動紹介……………7
- ★ボランティアセンター通信……………8~9
- ☆平成23年度会費報告・特別・賛助会員紹介…10~11
- ★ゆうらいふ通信……………12
- ☆社協インフォメーション……………13~14

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会
〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地
涌谷町高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」内
TEL (0229) 43-6661 FAX (0229) 43-6670
E-mail: shakyo@wakuya-sfk.net
ホームページ: <http://www.wakuya-sfk.net/>

絆

~おかげさまで社協法人設立30周年『感謝』これからも皆さんと共に~

結

涌谷町社会福祉協議会 法人設立30周年記念社会福祉大会

をいただきました。
大会宣言では、本大会を契機とし、町民一人ひとりと、関係機関、団体とともに協働し「誰もがその人らしく安心して暮らすことができる地域社会の実現」に向けて、更なる社協活動の発展を目指し努力することを宣言しました。



社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会 法人設立30周年記念社会福祉大会を11月16日(水)わくや天平の湯小劇場を会場に開催しました。

涌谷町社協が昭和56年に社会福祉法人の認可を受け今年30周年、また、社協が介護保険事業に参入して10年を迎えたのを記念しての社会福祉大会となりました。

大会は記念式典、記念講演を行い最後に大会宣言が満場一致で採択されました。記念式典では、永年地域福祉の発展向上に寄与された個人・団体・企業の皆さまに表彰並びに感謝状を、また、長年の在宅介護者に対して顕彰状を授与いたしました。

当日は、受賞者、来賓、行政区長、民生委員児童委員、評議員、福祉推進員の皆さん約200名の参加



記念講演

同志社大学大学院教授の上野谷加代子氏を講師に招き「地域の宝(ひと・場・工夫)をつなげよう」をテーマに「たすけ上手・たすけられ上手の地域づくり」と題して、記念講演が行なわれました。

これまで涌谷町は助け合いのなかで「福祉の町づくり」を進めてきました。地域福祉が新しい時代を迎えるなかでは、「福祉で町づくり」をしていかなければなりません。「福祉で町づくり」を実践するための大前提は「地域住民が主人公」であるということ。そして、社協には地域住民の知恵や力を借りて地域が繋がるための仕組みづくりが求められている。

講演の最後に上野谷先生から「たすけ上手・たすけられ上手の学び人」。そして、わくや地域の福祉実践の蓄積を大切に。」との言葉がありました。「皆さんはたすけ上手ですか？

それとも、たすけられ上手ですか？先生は一人ひとりが「たすけ上手でたすけられ上手」になることが地域に福祉をつくることに繋がると強調されました。



受賞おめでとうございます

（順不同 敬称略）

涌谷町社会福祉協議会会長表彰

◆ 評議員・福祉推進員

（在職30年）

石場 廣治 10区

◆ 評議員・福祉推進員

（在職20年以上）

佐久間 富美子 9の1区

◆ 役員・評議員・福祉推進員 ・相談員等（在職10年以上）

伊藤 雅一 脇 区
坂本 兼也 9の1区
澤田 卓三 4区
佐々木 千代志 9の2区
鈴木 桂子 黄金区
大澤 栄助 短台区
萩田 頼雄 2の1区
及川 健 5の1区
川口 恵子 7区
鈴木 かつ子 7区
平木 あき子 9の1区
清水 良子 9の2区
渡邊 たみ子 9の2区
今野 房子 9の2区
近石 眞壽美 9の2区
白石 より子 八雲区
遠藤 嘉代子 10区
都澤 美枝子 10区
砂越 廣子 10区

◆ 社会福祉施設・団体役員

（在職10年以上）

野村 公子 9の2区
村上 美砂子 7区
久道 みさこ 5の2区
野村 ゆきみ 3区
佐藤 恵美子 小里区
本郷 千加子 9の2区
牛渡 昌子 4区
穴戸 節雄 3区
藤田 幸子 吉住区
岩崎 仁一 成沢区
高橋 とみよ 長根区
高橋 ますゑ 黄金区
佐藤 よう子 上小塚区

◆ 社会福祉事業協力団体

つくし会
白百合の会

感謝状

★多大の金品寄贈に対して

下山 妙子 9の2区
及川 ユイ 4区
坂本 兼也 9の1区
澤田 安子 鎌倉市
高橋 敏行 岸ヶ森区
百々 尚文 城山区
渡部 恵子 9の1区
中崎 由美子 9の3区
小泉 房子 11区
伊藤 勝秋 脇 区
本間 ひさ子 9の2区
アルプス電気株式会社
アルプス電気労働委員会くや支部
涌谷町芸能ボランティアの会
日本民謡香湧会
町民ゴルフ大会実行委員会
小佐川会 桃舞
つのだ眼科
アルプス電気株式会社涌谷工場
株式会社千坂
株式会社アルプスビジネス
クリエーション宮城
仙北富士交通株式会社
涌谷町立小里小学校
涌谷ライオンズクラブ
株式会社角張工務店
宮城生命保険協会

★涌谷町社会福祉協議会事業協力者

戸田 歯科医院
中塩 由美子
さくらグループ
菜の花会
むつみ舞踊友の会
日本民謡香湧会

★前評議員・福祉推進員

・相談員等（在職10年以上）

後藤 勝則 日向区
三神 ヤイ子 3区
清水 たい子 5の1区
大平 勝子 八雲区
大平 満則 下小塚区
佐藤 更成 1区
石川 光雄 3区
戸部 はる子 4区
高橋 由紀 9の2区
南館 恵子 10区
山岸 静子 城山区
山中 功子 城山区
中澤 きく子 城山区
門間 きえ子 城山区
山田 透子 岸ヶ森区
大友 清郎 岸ヶ森区
小野 幸子 黄金区
千葉 淑子 4区
星 武一 下町区

在宅介護者顕彰

鈴木 茂 9の3区
菊地 ひさよ 上町区
男澤 富枝 上町区
齋藤 さつ子 猪岡区
加藤 強 下町区

平成23年度

全国社会福祉大会

（平成23年11月18日）

【日比谷公会堂】

全国社会福祉協議会会長表彰

佐々木 永治 上郡1区

第80回 全国民生委員

児童委員大会

（平成23年10月27日）

【新巻寮総合運動公園メタアリーナ】

全国民生委員児童委員

連合会会長表彰

佐々木 永治 上郡1区

第57回 宮城県社会福祉大会

（平成23年11月9日）

【仙台サンプラザ】

宮城県知事表彰

安部 清彦 猪岡区

大川 直行 長根区

宮城県社会福祉協議会会長表彰

砂金 眞知子 9の1区

石川 悦子 9の1区

松村 徳子 9の2区

小堤 津代枝 八雲区

大川 直行 長根区

石川 壽子 吉住区

平成23年度福祉作文・ポスター・標語コンクール

今年も町内小・中学校児童生徒のみなさんからたくさん作品が寄せられました。広報では最優秀作品を紹介します。

(敬称略)

福祉作文コンクール

- ◎最優秀賞
「福祉の意味」
涌谷中学校二年 遠藤 円香
- 優秀賞
「みんなの手」
涌谷第一小学校二年 氏家 さくら
- 「文えあつとじうこと」
涌谷中学校三年 荒 もも子
- 優良賞
「かわいい赤ちゃんうまれたよ」
涌谷第一小学校二年 木村 秀翔
- 「ありがとうの心」
涌谷第一小学校四年 藤崎 舜也
- 「笑顔のある未来へ」
涌谷中学校一年 庄司 菜実
- 「ボランティア」
涌谷中学校三年 門田 夏季

福祉ポスターコンクール

- ◎最優秀賞
「やさしい福祉 はじめの一步」
涌谷中学校一年 佐々木 瑠華
- 優秀賞
「あかるいえがあ つながる思い」
月将館小学校二年 中村 彪雅
- 優良賞
「ひろげよう みんなの思いやり」
月将館小学校五年 小島 ノア
- 「みんなに未来を！」
涌谷中学校一年 遠藤 竜樹

福祉標語コンクール

- ◎最優秀賞
「あいさつで まちじゅうにこり えがあのわ」
涌谷第一小学校一年 南部 篤司
- 優秀賞
「手伝います」その一言が たすけあい」
涌谷第一小学校五年 及川 美里
- 優良賞
「おみなごけび やさびほくは てっだつひ」
涌谷第一小学校一年 ト部 冬羽
- 「やさしい手 みんな合わせて 大きな力」
涌谷第一小学校五年 村上 琳子
- 「声を掛け 笑顔になろう 自分から」
涌谷第一小学校五年 松岡 篤生

「福祉の意味」



涌谷中学校二年 遠藤 円香

私達の身の回りには福祉に関するものが溢れています。例えば、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉、地域福祉といった言葉があるように様々な分野で福祉が存在しています。また、私達が行っている緑の募金や赤い羽根共同募金も福祉です。

そもそも福祉とは何なのでしょう。なんとなく意味は分かるけれど、説明してほしいと言われたら説明しにくい言葉なのではないでしょうか。

私は福祉という言葉の意味を説明できません。説明できなくても良いと思います。なぜなら、福祉という言葉は聞いて人それぞれ、感じるイメージが違ってくると思うからです。

福祉Ⅱ「自立」や福祉Ⅱ「就職」と考えていた人もいるのではないのでしょうか。そこで、福祉について調べてみると、「幸せ」や「ゆたかさ」が本来の意味であることが

分かりました。「幸せ」や「ゆたかさ」について考える場面は人それぞれ違うはずですが、例えば、高齢者と若者。私達が思う「幸せ」と高齢者の方が思う「幸せ」は全く違うと思います。年齢だけではなく、男女で分けてみても同じことが言えます。そう考えると、「幸せ」という言葉の意味は人それぞれあるということになりませんか。

「幸せ」を言葉にするのは難しいです。「福祉」を言葉にするのはもっと難しいです。しかし、「幸せ」がたくさん集まれば大きな「福祉」になるということは、きっと間違いないはずですが、ごみを拾うことが相手の幸せのためだと思えることができたなら、それは立派な福祉だと思えます。募金やボランティアが出来なくても、してみようという気持ちになったのであれば、それも立派な福祉になるのではないのでしょうか。

福祉の本来の意味は「幸せに生きること」です。しかし、福祉という言葉の意味に本当の答えなんてないのではないかと私は思っています。

最優秀作品

あいさつで
まちじゅうにつこり
えがあのわ



涌谷第一小学校 一年
南部 篤司



涌谷中学校 一年
佐々木 瑠華

社会福祉援助技術現場実習

国家資格である社会福祉士の取得を目指し、その一過程としての現場実習を涌谷町社会福祉協議会で行ないました。

「社会福祉協議会」と聞くと、難しいイメージを持つ方も多いと思います。しかし、社会福祉協議会は地域の方がより良い生活を営

んでいるために、人と人、人との、人と制度（法律）など様々な場面



東北福祉大学 4年 高橋 志帆

「実習を通して：」
私は7月4日から8月5日までの約一カ月間、社会福祉士を目指し、涌谷町社会福祉協議会で実習させていただきました。
実習では社会福祉協議会が行っているサロン活動や地域での活動などに参加し、職員の方々や地域の方々とは様々なお話をさせていただきました。そして「人と人との関わり」という視点から涌谷町の福祉について考える機会となりました。

今回の実習で学んだことを、これからの勉強だけではなく、これからの地域との関わり方についてもう一度考えてみたいと思いました、一カ月間ありがとうございました。
東北福祉大学 4年 高橋 志帆

『訪問介護員2級養成講座』【7月26日～9月30日】

宮城県指定訪問介護員2級養成講座を開催しました。受講生27名全員が資格を取得しました。



「訪問介護員2級養成講座を受講して：」

受講動機は義理の母の介護でしたが、今回の受講生の中には3月の大震災で涌谷町付近に引越しをされてきた方々もあり、心をひとつにして資格を取得しようという意気込みのあふれるメンバーでスタートしました。
介護の知識・実習と進むにつれ、介護の奥深さを知ることが多々ありました。「介護はよく」思いやり「と言われますが、それは人の傷みを想像できる心のおかげです」と講師の先生の言葉が深く残っています。その心を共感・模索しながら介護に携わる一人として励んでいきたいと思っています。
受講生 佐藤 てつ子

●●● Pick up 社協事業 ●●●

地域福祉活動推進研修会 10/18

福祉推進員とそのリーダーである地域福祉会長（評議員）を対象に研修会を実施しました。

今年度に福祉推進員等の改選があり、新任が多い今回は「他地域の活動を知りたい」との声が地域から多くあり、それに応えるかたちで、ワークショップを行ないました。

ワークショップを通して楽しみながら地域間の情報共有ができたと思います。



第1回子育てサロン『ほっとママ』 (7/28)

6組12名のお母さんと赤ちゃんの参加がありました。子育て相談員を交えての情報交換や町の保健師さんのワンポイントアドバイスなど、有意義な時間を過ごしました。

自由懇談では、東日本大震災の際に子育てで大変だったことや困ったことなどを互いに共感しながら話をしており、「震災を乗り越えることができたのは“赤ちゃんの笑顔があったから”とみなさん話されていました。



移動さくら会 in定義山 (11/1)

さくら会の参加者を対象に移動交流会を開催しました。当日は最高のお天気に恵まれ、美しい紅葉と美味しいご馳走に、参加者の笑顔も素敵でした。

仲間やボランティアとの交流を深め、楽しいひと時を過ごしました。



地域福祉活動計画 本誌&ダイジェスト版発行

「涌谷町地域福祉活動計画～結びらん～」（以下、「活動計画」）が発行されました！

既に皆さまのお手元には活動計画のダイジェスト版が届いていることと思います。

「みんなが協力して地域の社会福祉（地域福祉）を発展させること」を目的に作られた住民の皆さんに一番身近な活動計画です。

活動計画の中では地域の様々な団体が同じ方向にむかって活動していくことの大切さ、地域の福祉を推進していく主人公は地域住民であること、社協は主人公である皆さんが手をつないで（相互に協力して）活動できるように、お手伝いをするなど具体的な掲載しています。

本誌については、福祉関係諸団体、地域福祉会長等にお届けします。また、涌谷町社会福祉協議会（ゆうらいふ）でいつでもどなたでもご覧になれます。



地域 ふれあい活動 紹介コーナー

〈地域から提出して頂いた報告書
(レポート)等を掲載しています。〉

六区『グラウンドゴルフ・芋煮会』

10月24日(月)

9時に会場集合、全員でコース設定、老若男女合同で試合開始、初心者あり、ベテランあり、和気あいあいでグラウンドゴルフを行い、皆で久しぶりに笑顔でいい汗かきました。

ゴルフ終了後も芋煮会場に移動して12時から芋煮会が始まりました。石巻方面からの避難者も3家族が参加され、親交を深めました。

天気にも恵まれ、身体を動かし、ご馳走を食べて、歌って楽しい一日でした。

「来年もこの企画を続けてほしい」との参加者の声でした。



下小塚区『敬老お茶会』

9月4日(日)

今年度が初めての企画でしたので開催できてホッとしました。パンダの会の皆様の楽しい踊りの数々、また健康推進員さん手作りの「ちらし寿司とソーマン汁」は参加者の皆さんに大好評でした。

当日「皆さんと久しぶりに会うことができると楽しみにしていましたが、他に用事ができ、出席できなくなり非常に残念です」と電話をいただき、来年も開催しなくてはと思いました。



上小塚区『お茶飲み会・リハビリ体操・介護予防体操』

毎月2回

体を動かすことが気持ち良い。家では暇があってもしないので月2回の開催日にはできるだけ参加している。

「運動後のお茶飲みが楽しかったです。」との声を聞いています。

月2回の運動ひろばが習慣となり、みんな楽しく参加しているので長続きしていると思う。今後も続けていきたいと思う。



上町区『夏祭り』

8月6日(土)

小学生による水田等の生き物調査、子ども達と老人クラブで軽スポーツ、子ども達による七夕飾り、演芸大会・花火大会と盛り沢山の一日でした。

上町区を挙げての大イベントで子どもからおじいさん・おばあさんまで皆で楽しく一日を過ごすことができました。



笹岳区『お茶っこ飲み会』

7月20日(水)

7月の暑さとうってかわり、涼しい日。まず悪徳商法に引っかからない方法やクーリングオフの仕方を学び、その後リハビリ体操をして有意義なひとときをすごしてもらいました。

参加者が少なかったのは残念ですが、テーマに関心をもち初めて参加した人もありました。



福祉推進員勉強会

今年度に福祉推進員等の改選があり、各地域で福祉推進員の勉強会が開催されました。

(2の1区・八雲区・11区・下小塚区・大谷地区)

社協職員が講師となり、それぞれの地域の現状に応じてワークショップや他地域の活動の情報提供を行ないました。



ぼらんていあさんが通る

ボランティア活動 大きな手 小さな手

手話の会「ダンボ」炊き出しで応援!! 8月29日・9月26日

石巻市～気仙沼市までの2市2町の被災地の障害者支援を目的に涌谷町に拠点を置いている日本障害フォーラム(JDF)の皆さんへ涌谷名物のおぼろ汁、ずんだ餅や栗ご飯、仙台名物の牛たんなどを含め、サラダ、おひたし、つけもの等々、疲労回復を考えた愛情炊き出しを行いました。



ドッグボランティアがやってきた!! 11月14日

岐阜県のアニマルセラピストの坂本政子さんが、愛犬のメイちゃんとインコのピーコちゃんと一緒に淡島集會場で活動を行いました。



仮設住宅に入居されている参加者からは、「普段一人暮らしで笑うことが少ないが、今日は声を出して笑うことができて楽しかった。」という感想が聞かれました。

遠い岐阜から来てくれたメイちゃんとピーコちゃんの穏やかさは参加者のこころを優しく包み込み小さな子供も怖がることなく楽しい時間を過ごしました。



東日本大震災からの第一歩・・・仮設住宅などへの支援活動

涌谷町では、東日本大震災により当町に避難されている方や仮設住宅に入居されている方などに支援物資を2回お届けしました。2回の物資仕分けは、涌谷町ボランティアの会より20名前後の協力をいただきました。



お届けは対象者のいる地域の民生委員、2の1区は評議員及び福祉推進員の皆様にも協力をいただきました。

物資を受け取った方から、とても感謝され、御礼の言葉をかけていただきました。



出前講座

籠岳小学校キャップハンディ体験 9月27日

籠岳小学校第5学年PTAからの依頼を受け、保護者・生徒26名を対象にキャップハンディ体験を行いました。

今回は「相手の立場になって考える」をテーマに、5名のボランティア(手話の会ダンボ、菜の花会)に協力をいただき、下肢障害は車イスを、視覚障害はアイマスクと白杖を使い、体験を行いました。

質疑応答では、生徒から「目の見えない人はどうやって横断歩道を渡るのか」といった質問もあり、涌谷町の未来を担う子どもたちの強い好奇心を感じることができました。

また、体験後は保護者の方の特製カレーを手話で「いただきます」をしてからボランティア・社協職員も一緒にご馳走になりました。



ボランティアセンターみんなの学校

夏休み福祉体験月間

7月25日～8月19日

夏休み福祉体験月間は、協会の福祉事業および障害者施設や高齢者福祉施設での交流体験から思いやりや助け合いの心、命の大切さについて、あらためて考える機会となります。

参加者の高校生は、なかなか利用者との会話が出来ず戸惑い、思つような関わりがでない難しさを感じ、交流する喜びを感じ、進路(高齢者介護)について、あらためて自分の意思を固めていたよかったです。

1時限目



災害救援福祉マップ更新作業

9月6日・13日

災害発生時に要援護者の方々を把握していることで救護者が、いち早く尊い命を守り、被害の拡大を防ぐことを目的に作成している災害救援福祉マップ。

今年度も行政区长、民生委員、児童委員、地域福祉会長の協力をいただき、更新作業を行いました。参加者からは「自分の頭の中(の情報)を新しくする良い機会になる」との声が聞かれました。

2時限目



傾聴ボランティア養成講座

9月16日・30日・10月14日

講師に『仙台傾聴の会』代表の森山英子先生を迎え、二回シリーズで講座を開催しました。

傾聴とは、相手の心に寄り添って話をきくことであり、そのために必要なスキルや心構えを教えていただきました。

傾聴の大切さを学んだ受講生は、同時に傾聴ボランティアが果たす役割やその重要性を感じることができたと思えます。

3時限目



マッサージボランティア養成講座

11月18日

人と交流し親近感を深める手段として、マッサージの技術を学びました。

講師に美里町の『優しい手』代表の東順子先生を迎え、手足のマッサージを中心に指導いただきました。22名の参加者は、自分の手足だけでなく、他の人の手をマッサージする中で自然と会話が弾み、会場は笑い声でおおいに盛り上がりました。

マッサージによるスキンシップは、体のコリだけでなく心も優しくほぐす効果があり、交流するボランティア活動の技術としてこれから大活躍していくことと思えます。

4時限目



総額 6,211,412円

(平成23年11月9日現在)

一般会員 4,717件(世帯)

※減額、免除世帯も含まれます。

特別会員 54件(個人・企業)

賛助会員 118件(個人・企業)

本年度も涌谷町社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただき、涌谷町の豊かな地域福祉づくりのため、皆様から年会費の協力をいただきました。会員皆様のご支援とご協力に対し、心より御礼と感謝を申し上げます。又、各地区の地域福祉会長・福祉推進員の皆様のご協力に感謝致します。

「会費」ご協力
ありがとうございます
ございました

H23年度 特別会員・賛助会員の紹介

「順不同、敬称略」

特別会員 (105名)

〈20名〉

9の2区 つのだ眼科

〈4名〉

八雲区 アルプス電気株 涌谷工場

〈3名〉

5の2区 (株) 千坂

太田区 仙北富士交通(株)

〈2名〉

2の1区 (株) 浅野自動車

5の1区 (株) 白岩建設

9の2区 米谷医院

9の3区 宮城ハルタシューズ(株)

八雲区 (株) アルプスヒネクリエーシング富蔵

黄金区 (株) 佐藤石材工業

下町区 麗屋商事(株) パラディソ涌谷店

(株) 沢田総研

上町区 岡村建設(有)

小里区 NOKメタル(株)

大谷地区 富士物産(有)

猪岡区 (株) ダイカスト佐藤工業

〈1名〉

2の1区 上涌谷ドライブイン

2の2区 涌谷自動車学校(株)

匿名 匿名

3区 (有) 涌谷衛生

5の2区 久道みさこ

6区 山田家具センター

割烹一里来

日本生命保険涌谷営業所

伊藤建材(株)

及川産業(有)

木村歯科医院

モンマートもがみ

菊地電気(株)

(株) 涌谷葬祭センター

成文(株)

7区 古川信用組合涌谷支店

菊池歯科医院

(有) テンゼン

戸田歯科医院

9の2区 奥清隆

9の1区 (株) 寒澤建設

上小塚区 涌谷観光(株)

黄金区 遠藤成美

日向区 (株) メイジ宮城工場

岡本病院

入野田正康

山路良一

下町区 ホシノドレス(有)

上谷地区 鈴木パーツ(有)

重泉教一

笠岳区 笠岳観光会館

笠岳観光センター

吉住区 (有) 黒澤工業所

中田板金工業(株)

猪岡区 増子商店

短台区 (株) 大澤建設

中村栄子

(有) セレモニータかはし

賛助会員

1区

上野孝博

大崎文志

小野寺文夫

木幡栄治

伊藤房枝

出師宣馨

2の1区 小堤宣男

今野武則

(株) 三秀製作所

2の2区 小野寺富雄

2の3区 ファッション中川(株)

3区 大山豊

氏家昭

氏家治

4区 赤間保

伊藤勝義

大橋莊治

澤田卓三

柴田興章

5の1区 佐藤達也

高橋雅郎

平塚盛茂

村岡輝道

(株) 石崎印刷

5の2区 鈴木誠

鈴木正司

6区 鈴木誠

7区 黒澤利朗

賛助会員 (続き)

				9の1区			9の2区		八雲区		10区		11区			上小塚区		黄金区		日向区																																													
				坂本兼也		木村雄一		久道保好		高橋俊吾		本間ひさ子		本郷和郎		三塚修		扇谷浩庸		久道章		石場廣治		井筒屋		岩崎桂一		木村洋子		佐藤勳一		相澤賢一		狩野堯生		狩野正勝		川内恭博		笹木征子		大平徳弘		匿平名		大橋洋一		加藤かつ子		鎌田啓		菅野清彦		強谷清		後藤勝則									
				下町区		城山区																				上町区		上郡区		長根区		小里区		脇区																															
				佐々木敏雄		荒関和夫		砂金均		江藤雅彦		川名敏也		高橋貞義		渡邊照男		一條明美		印南洋伸		牛渡重光		坂本四郎		桜井信		高橋吉		長南智子		米谷則美		米谷彌子		米谷彌子		山本幸		渡部清志		大橋和恵		木村博		千葉均		宮崎光善		棟形文男		佐々木良一		米倉時子		鈴木倉子		大平英一		門田富士子		伊藤鶴子		三神強	
				成沢区		箕岳区																																																											
				栗野謹秀		石川永真		佐々木了章		末永純		土井亮快		原田善要		大和田亮		太田義文		香川芳弘		佐々木徳之進		佐竹重秋		(有)二瓶石油		日野耕次郎		山崎耕次郎		安部清彦		荒研一郎		遠藤學		鈴木喜久郎		三浦勝江		三浦勝敏		三浦勝敏		相澤清		藤村千代志		荒木達夫		株ダイキ工業		安部清吾		遠藤のり子		大友直興		草岡拓弘		熊谷榮一郎		後藤良悦	

涌谷町社会福祉協議会役員

任期満了に伴い、6月28日の評議員会において理事・監事が選任され、理事の互選により、会長・副会長が選任されました。
任期は、平成23年7月1日から平成25年6月30日までとなります。

会長	氏家純昭	(3区)
副会長	末永雄一	(箕岳区)
理事	小野富了	(2の2区)
理事	伊藤雅也	(脇1区)
理事	坂本兼一	(9の1区)
理事	高橋武則	(下町区) 新
理事	高橋道一	(2の1区) 新
理事	佐々木良一	(上郡2区)
理事	高橋俊吾	(7区)
理事	高橋俊吾	(9の2区)
理事	安部清彦	(猪岡区)
理事	渡部清志	(城山区)
理事	砂金均	(下町区)

引き続き、役員一同、地域福祉の推進に努めて参ります。よろしくお願ひ致します。

退任者 前理事 荒研一郎(猪岡区)

◆評議員の交代がありました

新 富士原 洋子(2の3区)
(任期：平成23年10月4日から平成25年5月31日)
前 大泉 智子 長い間お疲れさまでした。

◆新たに福祉推進員が任命されました

鈴木 咲子(2の1区) 6月1日付
伊藤 源治(2の3区) 6月1日付
菅原久美子(城山区) 9月1日付
佐々木洋子(9の3区) 9月9日付
任期は、平成25年6月30日までとなります。

～前号で福祉推進員の紹介が誤りました訂正しお詫びいたします～
(誤)高橋くに子 (正)高橋くに子(正) 太田区
(誤)狩野美代子 (正)鹿野美代子(正) 11区
(誤)間枝美恵子 (正)間枝美枝子(正) 下町区
(誤)佐藤 礼子 (正)佐藤 金子(正) 短台区
(誤)横山わか子 (正)横山みか子(正) 短台区

～わたしたちは、あなた「You:ゆう(利用者:家族:地域住民)」と共に、
あなたの生活「Life:らいふ(生活:人生:生涯)」を大切にします～

ゆうらいふ
社会福祉法人 浦谷町社会福祉協議会

通 信



『紅葉を見に行こう!』

～グループホーム～

震災後初めての外出行事となりました。行き先は、紅葉で有名な鳴子です。当日の朝は、雨が降っていましたが、出発直前には雨も上がり絶好の外出日和となりました。紅葉は、若干見ごろを過ぎてしまいましたが、久しぶりの外出に入居者の皆さんは紅葉を楽しそうに見ていました。また、帰りにはお土産を買って帰ってきました。楽しいひと時を過ごすことができました。



『デイサービス秋の大運動会』～デイサービス～

体育の日にデイサービスで「秋の大運動会」を開催しました。2つのチームに分かれ、玉入れやパン食い競争、借り物競争から応援合戦まで、沢山の種目を行いました。普段の様子からは想像できないくらい白熱し、スタッフも種目に加わり一体となって盛り上がることができました。来年はどのような種目にしようかと今から考案中です。



『秋刀魚焼き大会』～特別養護老人ホーム～

秋晴れのもと、特養、グループホーム、デイサービス3事業所同時開催にて秋祭りとして『秋刀魚焼き大会』を行いました。丸々と太って、脂ののった大振りの秋刀魚を炭火でじっくりと焼いて、お昼のおかずとして食べました。いつもは小食の方も、この時は別と1本丸ごとキレイに食べられるなど、美味しいとの声が多数聞こえました。



『自宅で生き生きがい』

～ヘルパー利用者さん紹介～
菊地ちい子さん 97歳 (上町区)

今回紹介するのは、菊地ちい子さんと介護者の嫁のひさよさんです。



いつも穏やかでニコニコ顔のちい子さんは介護が必要になって20数年。嫁のひさよさんは、私たちに「介護は生きがいです」と話してくれます。二

人は昔から嫁姑の関係が良く、よく一緒にお風呂に入っていたそう、寝たきりになってから、訪問入浴介護のサービスを利用してきます。ひさよさんは、ヘルパーや看護師さんから学ぶことも多く介護も日々勉強だと介護を前向きにとらえています。

ちい子さんのベッドは寂しくないようにと茶の間において家族との時間を多く過ごせるようにしています。ちい子さんは、テレビ好きで家族と一緒に見ている時が菊地家の一家団らの風景だとか。

ひさよさんは「これからも家族で見守りながら穏やかな生活を送ってほしい。その為にも楽しく介護をしていきます」と語ってくれました。

社協インフォメーション

お問い合わせは☎43-6661まで

涌谷町社会福祉協議会（ゆうらいふ）

職員募集!

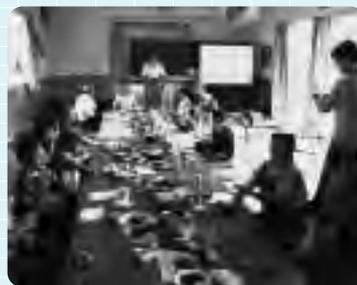
～平成24年4月採用～

- ◆職種（職務内容）
社会福祉士（社協事務及び相談業務等）
- ◆予定人員 1名
- ◆受験資格 次のいずれにも該当する方
 - ①社会福祉士（採用までに取得可能であれば可）
 - ②普通免許 ③昭和51年以降に生まれた方
- ◆申込方法 次の書類を揃え直接持参又は郵送
 - ①履歴書 ②資格証の写し（取得見込み証明書等）
 - ③戸籍抄本
- ◆受付期間 平成24年1月6日まで
- ◆試験日程 受験者に直接通知します。
- ◆申込・問合せ先
〒987-0121
遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192
涌谷町高齢者福祉複合施設ゆうらいふ内
涌谷町社会福祉協議会 法人運営部
TEL0229-43-6661（担当：高橋）

認知症予防事業「脳力アップ倶楽部」

近年、全国的に認知症状が見られる方が増加傾向にあります。涌谷町も例外では無く、介護認定を受けている約4割の方に認知症状が見られ、認知症予防の必要性が強く求められています。

社協では今年度、認知症予防事業「脳力アップ倶楽部」を町の受託で実施しています。「脳力アップ倶楽部」は出前講座として専門の職員が地域の集まり等に出向き、脳トレゲームや昔語り（回想）など、皆で楽しいひとときを過ごしながら行っています。



出前講座のご依頼お待ちしております。

（担当：中村治・高橋千晶）

平成24年4月 宮城いきいき学園 入学生募集

生きがいと健康づくりをめざし、地域活動の指導者として、必要な内容・方法を体験を通して身につけます。

対象者	県内居住の概ね60歳以上の方
場所	①仙南校 ②大崎校 ③石巻校 ④気仙沼・本吉校 ⑤登米・栗原校
募集人員	各校40名
学習期間	年間22回程度（2学年制）
募集期間	H23年11月1日～H24年1月31日必着
入学金	5,000円
受講料	20,000円（年間）

- ◆申込書は、各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課及び当会ホームページからも入手できます。
- ◆通学可能であれば、どちらの学校に申し込んで結構です。

お申し込み
お問い合わせ 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課
TEL022-225-8477
ホームページ <http://www.miyagi-sfk.net/>

中学生職場体験感想

僕たちが生活している中でこういう所はあまりなじみがありませんでした。でも、体験学習ということでゆうらいふにおじゃまさせていただいて、ご老人のみなさんとお話してみると明るく、元気で、いろいろな話題で盛り上がりました。あと、風船バレーをした時は、みんなでトスをつないで楽しく楽しい時間を過ごしました。

この体験をしてみようと思ったことは笑顔で話せば、笑顔で返してくれるということでした。

箕岳中学校二年 日野 辰駿
中澤 辰弘



心温まる善意 ありがとうございました。

(平成23年6月22日～平成23年11月17日まで)

寄付金

- 涌谷町視覚障害者福祉協会 様.....5,000円
- 日向区 鎌田鶴子 様.....10,000円
- 7 区 高橋玲子 様.....4,550円
- 美里町 千葉良樹 様.....3,000円
- 9の2区 本間ひさ子 様.....300,000円
- 鎌倉市 澤田安子 様.....5,000円

寄付物品

- 9の2区 佐藤辰夫 様.....折り紙、工作用紙
- 下小塚区 勝又ふみ 様.....紙おむつ10袋
- 美里町 石井孝子 様.....リクライニング車イス1台
- 2の1区 伊藤勝彦 様.....紙おむつ6袋・シリンジ1箱
- 脇 区 伊藤勝秋 様.....新米60kg
- 9の2区 米谷医院 様.....折りたたみベッド2台
- 9の1区 鈴木和也 様.....新米30kg
- 下町区 千葉百合子 様.....雑巾60枚
- 大崎市 大崎法人会女性部 様.....タオル200枚
- 9の2区 匿名 様.....タオル20枚

「エフロンおばさんと遊ぼう広場」

遊び場 仲間作り 子育て相談

★開催日：毎週木曜日

★時間：10:00～11:30

★場所：ゆうらいふ「研修室」

★対象：未就学児と保護者

サンタさんも来るかも!?



12月22日は「クリスマススペシャル」を行ないます。参加費・申込は不要です。

ふれあいサロン「おしゃべり広場」

心に不安や悩みを抱える方や引きこもりがちな方など、同じ悩みを持った仲間と触れ合いながら喫茶活動やおしゃべりをする場です。

★開催日

12/21(水)・1/25(水)

2/22(水)・3/28(水)

お気軽な気持ちで
どうぞ!!

★時間

9:30～11:30



★場所

ゆうらいふ「喫茶コーナー」



～朗読テープの貸し出し～

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障害者の方、介護者の方など、お気軽にご利用下さい。

ボランティアグループ「あけぼの会」

【申込み・問合せ先】社会福祉協議会 TEL43-6661

総合相談のお知らせ

生活相談所

日常生活で心配事、困りごとはありませんか？
お気軽にご相談ください。(秘密厳守!)

開設月日	
12月28日(水)	1月25日(水)
2月22日(水)	3月28日(水)

★相談員：全日程とも「生活相談員」2名体制

★相談時間：午後1時から午後3時

★相談場所：高齢者福祉複合施設
「ゆうらいふ」相談室

※相談日以外にも、ご相談受けします。
その時は事前に予約が必要です。

おかげさまで法人設立より本年で30周年を迎えることができました。ちなみに社協だよりは記念すべき第101号の発行となりました。いつものようにページめくれば『福祉で町づくり』の主人公の皆さんが笑顔で、それぞれのもち場で、そしてやれること、できることで登場してくれています。感謝!!です。何度手にとってもニコツとしてしまう...そんな広報誌いいですね。
新メンバーも加わって広報委員一同冬將軍に負けず頑張ります。

広報委員

編集後記

共同募金運動展開中

(期間10月1日～12月31日)

赤い羽根共同募金へのご協力
ありがとうございました。



「10月4日の街頭募金の様子」

歳末たすけあい募金のご協力について

今年も12月から、「歳末たすけあい募金運動」を展開しております。

皆様のご家庭に戸別募金の協力にお伺いしますので、ご理解ご協力をお願いします。

募金方法 / 戸別募金・窓口募金等